



まちのいいもの よいところ展

●会期 12月9日(土) ~ 2018年 1月28日(日)

会期中の休館日

12月11日、18日、25日、29日~1月3日、9日、15日、22日

●会場 企画展示室 観覧無料

山之上町のまちの見どころや名物など、大切なものや場所に根ざした「自慢」が伝えられ、創り上げられてきました。山之上まちづくり協議会をはじめとする市民のみなさんと一緒に、まちを訪ね、発見してきたことと共に紹介します。

【まちづくり課連携事業】

十二社神社に伝えられた陶製経筒蓋(館寄託)

美濃加茂市指定有形文化財「十二社神社の陶製経筒」

経筒に埋納された経筒外容器です。現在の各務原市北部山地に広がっていた美濃須賀窯で生産された製品のようです。容器の蓋には、願主と考えられる人物名「物部為貞」と製作年を示すとされる「文治三(1187)年」が刻書されています。

forum & event

日時	会場	内容
12月9日(土) 13:30 ~ 15:00	山之上町 地内	山之上地内の昔の道を歩き、今に息づく歴史を感じとります。 定員:20名 参加料:100円 申し込み:当日受付(13時より) 集合:山之上交流センター 持ち物:歩きやすい服装

芝生で遊ぼう!

17TH ANNIVERSARY

- 日時 10月3日(火) 10:30 ※雨天中止
- 会場 みのかも文化の森 芝生広場
- 持ち物 お弁当・水筒
- 申込み 不要

参加無料



共催:おさんぽの会「ありんこ」

3月に市民の皆さんによって新しく植え替えて頂いた芝生がきれいに生えそろいました。緑のじゅうたんの上で思いっきり、親子で遊びましょう。歩く、スキップ、走る、ハイハイ、寝ころぶ、追いかけてなど。遊んだ後は、芝生の上でお弁当を食べます。

Caminho Festival
Caminho mitukeru marche

- 日時 11月23日(祝・木) 10:00~15:00
- 会場 みのかも文化の森
- 申込み 不要
- お問合せ 企画課 0574-25-2111(内線247)

入場無料

新しいことに挑戦してみたい方が出店しているマルシェを開催します。笑顔と希望に満ちあふれた、アットホームで温かいマルシェとなっています。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。当日は様々なワークショップや講座も開催します。

主催:カミーノ推進ワークショップ
(女性活躍推進市民会議)



MUSEUM NEWS

vol.87

みのかも文化の森

2017年9/15発行



森の観察日記 36



クロコノマチョウ

夕方近くに活動することが多い、クロコノマチョウ。とまっている姿はまるで枯れ葉のようです。幼虫はススキやジュズダマを食草としています。

BUNKANOMORI EXHIBITION!

河村るみ When I am laid in earth
-私が大地に横たわるとき-



「When I am laid in earth -私が大地に横たわるとき-」

会期 2017. 9. 9 sat - 10. 22 sun

会期中の休館日 9月11日、19日、25日 10月2日、10日、16日

会場 企画展示室・美術工芸展示室

観覧料 無料

10月7日(土)のみ夜間開館
(~21時まで)
※雨天の場合は8日に順延

「芸術と自然」をテーマにした現代美術レジデンスプログラム。自分自身が生きているということの思索を身体で表現するアーティスト・河村るみ(1980年~)を紹介します。河村るみは、世界と「私」との関係性の中で、自身の立ち位置が変化することで、世界も変化することを自らの行為と共に映像記録をしていきます。展覧会名はパーセル作曲のオペラ「デイドとエネアス」で、デイドが自ら命を絶つ前に歌うアリアの題名に由来します。作家は今、生と死のはざまについて考えを巡らせています。滞在制作では、死の直前に見る風景を思い、森の中でパフォーマンスを行い、展覧会では映像による空間構成を試みます。積み重ねていく時間を身体で視覚化する河村るみの表現は、時が過ぎ去り存在が見えなくなったとしても、その場にいた人や起こった出来事のすべてが消えてしまうわけではないという、ほのかな希望を伝えてくれます。生きていくこと、死ぬこと、すべてを受け容れる強さと柔らかさを宿した空間を体感していただければ幸いです。

forum & event

日時	会場	内容
10月7日(土) 18:00 ~ 21:00 ※雨天の場合 8日に順延 トークは18:00~	アーティストトーク 企画展示室 インスタレーション 遺跡の森	敷地の中にある竪穴住居(尾崎遺跡・古墳時代後期)にて、かつて暮らしていた人々を想像する一夜限りのインスタレーションを行います。18時から、展示室でアーティストトークを開催します。参加料:無料
10月8日(日) 13:00 ~ 16:00	エントランス ホール	誰かが撮影した美濃加茂の映像を巨大な紙の上に投影して、線をなぞるように絵を描きます。描いた絵は最後に展示します。クレヨンを使います。汚れてもいい服装でおこしください。定員:20名 参加料:無料 申し込み:当日12:30より随時受付

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM
〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL.0574-28-1110 FAX.0574-28-1104
http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

ご利用のご案内
開館時間 9:00~17:00
(ただし、施設の貸出し利用は8:30~22:00まで)
休館日 月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)、
年末年始

9月・10月・11月・12月の休館日
9月19日、25日 10月2日、10日、16日、23日、30日
11月6日、13日、20日、27日 12月4日、11日、18日、25日、29日~1月3日

交通
鉄道/JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由
特急「ひだ」で約40分、駅北口より徒歩約17分
自動車/東海環状自動車道美濃加茂ICより約5分、駐車場174台

あい愛バス
JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車(約8分)
運賃/一般100円 中学生以下 無料
※時刻表など詳しくは、あいあいバスのホームページをご覧ください
http://ai-ai-bus.com/



事前申し込みについて はがき(住所、氏名、電話番号、希望講座を記入)、ご来館、文化の森ホームページ講座申込専用フォームのいずれかの方法でお申し込みください。 ■電話、FAXによる受付は行いません。 ■応募者多数の場合は抽選となります。

イベント minokamo city museum

●日時	●名称	●会場	●参加料	●定員	●内容
～2018.3/11(日)	ていねいな暮らしと 道具展	民具展示館	無料	—	市民のみなさんから寄贈された道具を展示し、昔の道具から人々の知恵や生活の苦労などを知ります。学校の学習活動とも連携し、体験しながら学びます。
9/16(土) 14:00～15:00	第176回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「沖繩戦下の幼女 みえちゃんからの伝言」 『ゲソーからの伝言』より 比嘉 淳子/作
10/1(日) 9:00～17:00	円空仏に会える日	エントランス ホール	無料	—	市指定文化財の円空仏を展示します。1日だけの限定展示です!
10/21(土) 14:00～15:00	第177回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「 ^{ししく} 獅子吼」 浅田 次郎/作
10/29(日) ①10:30～ ②13:00～	森のシネマ館 「青い山脈」 (1963年・日活)	緑のホール	無料	各120名	城下町にある伝統を重んじた女子高校を舞台に繰り広げられる吉永小百合さん主演の青春映画。 当日受付(30分前より・先着順)
11/15(水)～ 11/26(日) (最終日のみ15:30まで)	第62回 美濃加茂市美術展	企画展示室 美術工芸展示室 ほか	無料	—	市民公募による展覧会です。 日本画、洋画、彫刻・彫塑・工芸、書、写真の5部門にわたり、入賞入選作品を展示します。
11/18(土) 14:00～15:00	第178回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「三角と四角」『とっておきの笑いあり!』より いわや さざなみ 巖谷 小波/作 「ハートストーン」『約束』より 石田 衣良/作
12/1(金)～ 12/3(日)	美濃加茂市子ども展	企画展示室 美術工芸展示室 展示ホール	無料	—	市内小中学校の児童・生徒の作品展です。 俳句、書写(硬筆・毛筆)、絵画、工作彫塑、技術・家庭科の作品を展示します。 お問合せ:教育センター(Tel.0574-28-3255)
12/2(土) 13:30～15:30	わくわくドキドキ 科学の広場	エントランス ホール	無料	—	科学等の楽しさを体験します。 お問合せ:教育センター(Tel.0574-28-3255)

四季を食べる講座 minokamo city museum

ボランティア「伝承料理の会」と一緒にこの地域に伝わる料理を作ります。料理にまつわる楽しいお話も聞けます。【持ち物:エプロン、三角巾】

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員	
9/24(日) 10:00～13:00	栗料理	秋と言えば・・・栗! 栗が大好きな人、集まってください。	当日受付 (30分前より)	生活体験館	500円	20名	
10/3(火) 10:00～13:00	果樹園のお宅で	山之上に住む果樹園のお宅では、果物を使った秘密のレシピがある・・・?!	事前申込 [8/22(火)～9/12(火)]				
10/14(土) 10:00～14:00	【特別講座】 講と精進料理	美濃加茂各地で今もまだ残る、各種の“講”の行事。中でも、お寺でふるまわれる講の料理はおどろきの美味しさです。野菜の美味しさや、工夫が詰まった精進料理で身も心もすっきり!	事前申込 [9/2(土)～9/16(土)]				
11/19(日) 10:00～13:00	手作りこんにやく	ゴツゴツした芋から、プリンプリンのこんにやくができる不思議を体験。できたては、こりやまた美味しい。	当日受付 (30分前より)				300円
12/5(火) 10:00～13:30	私だって おせち料理	「やってみたら意外と簡単。私だって作れるもん」と言える講座です。	事前申込 [10/24(火)～11/7(火)] 6ヶ月～3才のお子さんを もつ保護者の方を対象				500円 + 託児は1人につき500円。 1家族2人まで
2018.1/21(日) 10:00～13:00	ゆずと干し柿	なくてもいいけど、あるとぐっと味のグレードが上がるゆずを使った料理と、干し柿だけで不思議に甘い干し柿の作り方を紹介します。	事前申込 [12/10(日)～12/24(日)]	500円			

アートな一日講座 minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
9/24(日) 13:00～16:00	陶芸	手びねりの技法またはろくろで簡単な器を作ります。出来上がった作品は、後日お渡しします(送付の場合有料)。 持ち物:エプロン、タオル	当日受付 (30分前より)	陶芸室	1,000円	20名
10/4(水) 10:00～11:30	子育て女性応援企画 森でつくる スワロのヘアゴム	子育て中の女性応援企画。6ヶ月～未就学児の託児付の講座です。スワロフスキーを使ってヘアゴムを作ります。	事前申込 [9/1(金)～9/18(月)] 申込みの際は、お名前のお名前と年齢を必ずお書き添え下さい	陶芸室	1,600円 + 託児は1人につき500円。 1家族2人まで	8名
11/12(日) 13:00～16:00	フェルトで作ろう	羊毛フェルトを使ってふわふわあったかいアクセサリを作ります。 持ち物:タオル	当日受付 (30分前より)	工芸室	500円	20名

ていねいな暮らし講座 minokamo city museum

生活体験ボランティアと一緒に、昔のくらしを体験する講座です。まゆの家で、ゆつたりのんびり過ごしてみませんか。

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
11/18(土) 9:30～13:00	秋を染める	秋の草木でTシャツを染めます。親子歓迎。 持ち物:白いTシャツ、エプロン、軽食 ※内容によっては延長する場合があります	当日受付 (30分前より)	生活体験館	100円	20名
12/16(土)～ 2018.1/4(木)	年中行事 門松立て	かつてこのあたりでみられた簡素な門松を立てます。【自由観覧】	—		—	—
2018.1/7(日) 10:00～12:00	書初め	まゆの家で書初めをしましょう。 持ち物:習字道具(あれば)	当日受付 (30分前より)		100円	20名

演劇 早稲田大学・美濃加茂市 学生演劇公演10周年記念 minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●会場	●参加料	●定員
9/16(土)、17(日) 17:30～18:30 (開場17:00)	早稲田大学 学生野外劇	早稲田大学演劇サークル劇団「森」による野外公演です。 ※雨天時、会場エントランスホール	芝生広場 他	無料	100名

まち×演劇×アート ～早稲田・美濃加茂 交流まち演劇プロジェクト～

坪内逍遙が10歳までを過ごした旧中山道の町並みの中で、「まちとまじわる」「まちにまじわる」イベントを開催します。
美濃加茂市と早稲田大学の文化交流協定締結後、2008年より文化の森で、毎年9月に行っている早稲田大学学生による野外演劇公演のOB・OGによる演劇公演「みち・ひき」を行います。
また、美濃加茂市の各所に9月上旬から、劇作家・カゲヤマ气象台によるテキストプロジェクト「月はお前を見ない」を設置しています。あわせてお楽しみ下さい。

【詳細は「きそがわ日和」HP
→<http://www.kisogawa-biyori.com>】

「みち・ひき」

美濃太田と東京を起点に、様々な女性の道行きを水の流りに沿って描き出します。
団体名:アムリタ 脚本・演出:荻原永璃
出演者:河合恵理子、藤原未歩、大矢文他

- 日 時 9月18日(祝・月)①13:00～②18:00～ ●定員 各回 50名
- 会 場 御代桜醸造株式会社内
- 参加料 一般1,000円、小中高生800円(1ドリンク付) ※未就学児入場不可
- 申込み 事前予約はメール(info@kisogawa-biyori.com)にて受付。
【必要事項:①お名前 ②参加人数 ③お電話番号 ④鑑賞希望の回】
※空席があれば当日受付あり

第14回 博学連携フォーラム

子どもと「もの」との出会い、体験、その先へ

「博学連携」とは、博物館と学校が相互に連携・協力し子どもの教育に当たる取り組みです。博学連携フォーラムは、関係機関や一般の方々に子どもたちの学習を公開し知っていただくとともに、講演や意見交換会を通じて博学連携についてみなさんと共に考える機会としています。

- 日時 9月27日(水) 9:00(受付開始)～17:00
- 会場 公開授業 … 9:10～13:55(11:50～12:40休憩)
フォーラム(講演と意見交換会) … 14:30～17:00
※当日受付。どなたでもご参加いただけます。

参加無料

【公開授業】古井小学校6年生 社会科「今に伝わる室町文化」
総合「つなぐ世界と」

【講演】演題「博物館はたのしい!～博物館と学校をつなぐ～」
講師：花田美穂氏(伝国の杜 米沢市上杉博物館 学芸主査)

【意見交換会】「もの」との出会いと体験における子どもの学びについて、参加者のみなさんと考えます。

木立に響く逍遙 vol.8 お囃子の世界に親しむ

- 日時 10月19日(木) 18:30～20:00(18:00開場)
- 会場 エントランスホール
- 入場料 500円(全席自由席)
文化の森にてチケットを9/18(祝・月)より販売いたします。
電話予約可(0574-28-1110)

曲目：長唄「新曲浦島」よりー囃子による、笛による抒情歌 他
出演：笛/福原徹、囃子/福原百之助、藤舎清穂、福原大助

まゆの家まつり

ボランティアのみなさんとちょっと昔の暮らしをみて、遊んで、食べてみませんか？
昔のくらしや伝承あそびを紹介し、郷土食をふるまいます。ぜひご来場ください。

- 日時 10月29日(日) 10:00～15:00
- 会場 生活体験館「まゆの家」

参加無料



昨年の様子

文化の森 手づくり市

同時開催

文化の森の講座から生まれたサークルやボランティアのみなさんが、自分たちの作品の展示や販売を行います。活動の成果をぜひご覧ください。

- 時間 10:00～15:00
- 会場 エントランスホール



昨年のフリーマーケットの様子

第21回 朗読フェスティバル

みのかも「声のドラマ」の会、朗読講座受講生の朗読と講師の公演を行います。

共催：みのかも「声のドラマ」の会・美濃加茂市

朗読講座
受講生の朗読

12月10日(日)
10:00～
緑のホール

【作品】※当日の出演順は未定です

- ・「はこいり」 畠山健二/作
- ・「善女のパン」 O・ヘンリ/作
- ・「髪かざり」 山本周五郎/作
- ・「おかめ日記」 群ようこ/作
- ・「冬の蟬」 杉本苑子/作
- ・「月島慕情」 浅田次郎/作
- ・「首飾り」 モーパッサン/作

●入場料 無料

講師の公演

12月9日(土)
10日(日)
16:00～
緑のホール

●出演 戸村美智子・岡 摂子
(いずれも放送表現教育センター講師)

- 会場 緑のホール
- 入場料 1,000円(自由席)

※チケットは10月6日(金)より、文化の森総合案内にて販売いたします。電話予約可。(0574-28-1110)

メロデーのない歌があります。



第21回 みのかも「声のドラマ」の会
朗読フェスティバル

日にち/平成29年12月9日(土)・10日(日)
会場/みのかも文化の森 緑のホール
共催/みのかも「声のドラマ」の会・美濃加茂市



文化の森の大好評シーズンイベント。クリスマスにあわせて、今年もさまざまなイベントを開催します。小さなお子様からおとなのお客様まで楽しいひとときをお過ごしください。

展示

11/15(水) ~ 12/24(日) 中山尚子が描くクリスマス

瑞浪市在住のイラストレーター中山尚子が1998年以降、20年間手がけている大手菓子メーカーのクリスマス商品の原画とパッケージを展示します。同時にそれらの菓子をミュージアムショップにて販売します。

- 会場 エントランスホール
- 観覧料 無料



12/3(日) アートな一日講座
13:00~16:00 高島純さんとクリスマスのステージ

絵本作家の高島純さんのイラストを使いながら、自分のクリスマスのステージを作りましょう。(当日12:30より受付)

- 会場 エントランスホール
- 参加料 500円
- 定員 20名
- 持ち物 のり、はさみ

12/17(日) 森のコンサート
14:00~15:00 Christmas Concert

女性ヴォーカルによるクリスマスコンサートをお楽しみください。

- 出演 安藤啓子(pf.vo)
- 会場 エントランスホール
- 入場料 無料
- 定員 200名(全席自由)



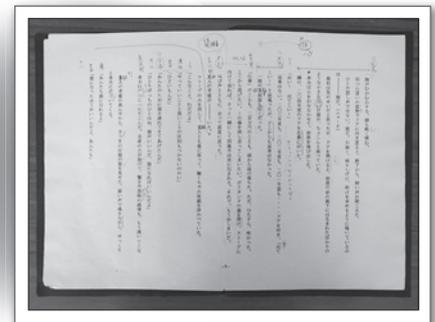
ミュージアムレポート

森の朗読会のこれまで

第1回森の朗読会が開催されたのは、文化の森オープン翌年の平成13年でした。それ以降毎月第3土曜日の午後、緑のホールで開かれています。市民の皆さんに朗読に親しんでいただきたいという思いで、みのかも「声のドラマ」の会のメンバーが中心となり行っています。出演者は毎回代わり、文学作品を中心にそれぞれ独自の演出で練習を重ねて発表しています。最近ではお馴染みのお客様も増え、県外からもお越しいただいています。平成22年には第100回を記念して、反響の大きかった作品、さらに生演奏と朗読のコラボレーションを大勢のお客様にお楽しみいただきました。また、それまでに使用したチラシ100枚の原画も合わせて展示しました。

さて、第175回は特別企画『みのかも「声のドラマ」の会20年のあゆみ』と題して、創立当初から今までを振り返る展示をし、20年前の朗読の模様を上映しました。そして、当時を振り返りながらこれからの活動についてゲストと共に、会場の皆さんと話し合うことができました。自分たちの朗読をより深め、少しでも大勢の方々に朗読を楽しんでいただけるような会にしたいと思っています。皆様、是非お出かけ下さい。

(R・Y)



台本



朗読風景



朗読風景2